

玄武岩の玄さんが堅いテーマも柔らかく解説

豊岡のこころに注目じゃ！60

「暮しのパーラーTOYOOKA」って.



玄さん、「暮しのパーラーTOYOOKA」ができたって聞いたけど、何なの？

暮しのパーラー「TOYOOKA」は、ふれあい公設市場内のカフェの一部を間借りして、まちのサードプレイスとして開設された場じゃ。サードプレイスは、生活の中の家庭や学校・職場ではない「第3の居場所」のことをいうんじゃ。

サードプレイスかあ。どんな人が集まっているの？ 私も行っているの？



▲マネージャーの中原大輔さん

もちろんじゃ。子育て中のママやご近所のお年寄り、高校生も来店しとるぞ。年齢や立場の違う人が集まってる、いろんなつながりや活動が生まれる。「魅力的な人と出会える場所」が暮しのパーラーの機能の一つじゃ。

機能の一つということは、他の機能もあるの？
鋭いのう。もう一つの機能は「まちや暮しの魅力を伝える場所」じゃ。

どういうこと？

豊岡は観光客だけじゃなく、移住者も増えとるんじゃが、移住を検討する人はいろんな情報を求めているたり不安を抱えているんじゃ。暮しのパーラーは、そんな人に寄り添う移住相談窓口の機能も果たすんじゃ。



▲暮しのパーラーでの一コマ
新たな人のつながりが生まれます

なるほど。これからの「暮しのパーラーTOYOOKA」の活躍が楽しみだね！

そうじゃな！今、豊岡は、劇団「青年団」の移転や演劇祭の開催、専門職大学の設立などで注目されとるから、もつと多くの人がまちに関わったり、移住者が増えるじゃろう。そんな人と市民が気軽に交わる憩いの場になつてほしいのう。暮しのパーラーさん、わしのことも紹介してくれえよ！